

＜令和6年 粕屋管内の外国出生者、親世代・学校関係者発生ケース＞

事例紹介

作成：福岡県粕屋保健福祉事務所  
保健衛生課感染症係  
(R6.11.13)

	年齢・性別	診断名	国籍	職業	経過・接触者健診
外国出生者	1 22歳女性	結核性リンパ節炎	インドネシア	食品工場	工場内立入検査し、周囲の検査は不要とした。
	2 28歳女性	潜在性結核感染症	ミャンマー	病院	LTBIのため不要。
	3 32歳女性	潜在性結核感染症	ベトナム	食品工場	LTBIのため不要。
	4 24歳男性	肺結核 結核性リンパ節炎	インドネシア	食品工場	1と同じ工場勤務。同工場勤務の接触者10名を健診予定。
	5 27歳女性	肺結核・気管支結核・ 結核性リンパ節炎	フィリピン	工場	菌検査陰性のため未定。
学校関係者・ 親世代	1 29歳女性	潜在性結核感染症	日本	看護師	LTBIのため不要。
	2 37歳女性	肺結核	日本	元看護師	同居の0歳児（BCG未接種）・39歳夫（陽性）で内服開始。3歳児は陰性。
	3 54歳男性	肺結核	日本	大学教員	同大学の生徒や教員30名ほどが健診対象。1人陽性。



本年度も、若年層では**外国出生の結核患者**の届出が多く見受けられます。  
また、**小中学生の子供を持つ父母世代**や、**学校関係者**の結核患者発生、周囲への感染もみられます。

全国のトピック

- ・足立区で**中学生ら11人**が結核に集団感染（R6年9月）
  - ・北九州市の**日本語学校生19人**が結核集団感染（R6年4月）
  - ・群馬県郡山市の**高齢者施設で利用者やスタッフ34人**が結核集団感染。同市で、医療機関職員が発症し、接触した住民など**2700人**が健診対象となる。（R6年9月）
- 本年は**昨年よりも、結核発生届出数が増加傾向**にあります。全国的にもこのような集団感染が発生しており、注視が必要です。

・日本国内での外国出生の結核患者の割合は、**若年層（20～29歳）**においては、**70%**を越しており、外国生まれの結核患者への対応が重要な課題となっています。

・本年は、**管内小学校教諭の結核発症事例**もありました。児童生徒の家族や学校関係者の発症事例も多いため、学校健診での問診票の確実なチェックと、該当者には咳や痰などの呼吸器症状等の確認をすることが重要です。

・生徒や学校関係者の結核発生時には、まずは保健所にご一報ください。必要時には、学校に対して**保健所の疫学調査や健診調整に協力依頼**をすることもあります。早期から対応することで感染拡大防止を図ることができます。

## 粕屋管内の学校結核健診に関する照会と回答まとめ（R6年度）

	受理日	学校名	性別	学年	該当項目	回答
中学校	1 R6.4.23	A中学校	男	1	問3	患者との接触直後(令和6年1月)、及び3か月後(令和6年3月)に血液検査を実施。感染している可能性が低いと判断したため、フォロー終了としました。
	2 R6.5.13	B中学校	男	3	問3	患者との接触3か月後(令和6年2月)に血液検査を実施。感染している可能性が低いと判断したため、フォロー終了としました。
	3 R6.5.2	C中学校	男	1	問3	患者との接触直後(令和5年10月)、及び3か月後(令和6年1月)に血液検査を実施。感染している可能性が低いと判断したため、フォロー終了としました。
小学校	4 R6.5.2	D小学校	女	5	問3	患者との接触直後(令和5年10月)、及び3か月後(令和6年1月)に血液検査を実施。感染している可能性が低いと判断したため、フォロー終了としました。
	5 R6.5.8	D小学校	女	1	問3	患者との接触直後(令和5年10月)、及び3か月後(令和6年1月)に血液検査を実施。感染している可能性が低いと判断したため、フォロー終了としました。
	6 R6.5.8	E小学校	男	1	問3	患者との接触直後(令和3年7月)、及び3か月後(令和3年10月)に血液検査とツベルクリン反応検査を実施。感染している可能性が低いと判断したため、フォロー終了としました。
	7 R6.6.10	F小学校	女	4	問3	患者の排菌期間に接触がなかったため、他保健所にて健診不要と判断されました。

### 【上記対象者の元患者の病状と接触状況について】

- **姉（22歳）** R5.12.15診断の肺結核（塗抹（G0）培養（+）PCR（+），bⅢ2） → **同居**
- **祖母（83歳）** R5.12.26診断の肺結核（塗抹（G1）培養（+）TRC（+），lⅢ1） → **祖母宅で1時間だけ接触**
- **叔母（37歳）** R5.9.19 診断の肺結核（塗抹（G5）培養（+）PCR（+），bⅡ3） → **週に2～3回、家に遊びに来たり泊まったりしていた。**
- **母（34歳）** R3.6.25診断の肺結核（塗抹（G1）培養（+）PCR（+），bⅡ2） → **同居**
- **祖父（76歳）** R5.5.31診断の肺結核、腸結核、結核性腹膜炎（塗抹（G0）培養（-）PCR（+），bⅢ2）  
→ **徳島の祖父宅に帰省時に接触したが、感染性のある期間ではなかった。**